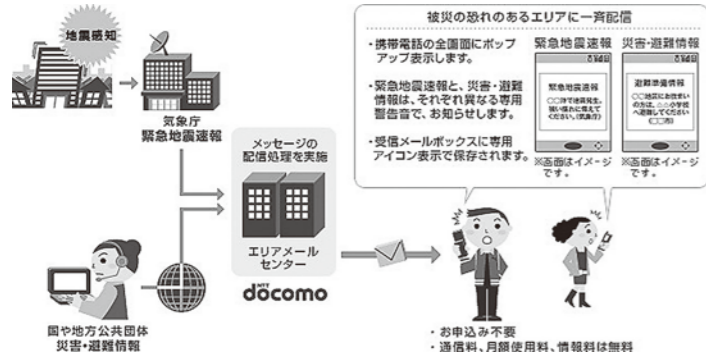


○「エリアメール」のイメージ



Topic-1

災害・避難情報「エリアメール」配信開始

■携帯電話（NTTドコモ）

問合せ 総務課危機管理対策係
TEL72-1111 内線214



被災の恐れのあるエリアに一斉配信
・携帯電話の全国圏にポップアップ表示します。
・緊急地震速報と、災害・避難情報は、それぞれ異なる専用警告音で、お知らせします。
・受信メールボックスに専用アイコン表示で保存されます。
※高画質イメージです。
※低画質イメージです。

国や地方公共団体 災害・避難情報
お申込み不要
通話料、月額使用料、情報料は無料

【注意事項】
・エリアメールはエリアメール対応携帯電話のみ利用できます。
・通話中、iモード等のパケット通信中、その他の通信中、電波状態の悪い場所ではエリアメールを受信することができません。
・エリアメールによる情報は再受信できません。

エリアメール配信とは、緊急地震速報（震度4以上の揺れが推定される地域）を気象庁からNTTドコモの携帯電話に配信するものですが、1月1日から、本市からの津波警報や避難勧告などの災害・避難情報も配信されるようになります。情報は、NTTドコモの携帯電話に、警報音、バイブレーション、画面表示でお知らせします。申し込みは不要で、通話料、月額使用料、情報料は無料ですが、一部機種によっては設定が必要です。詳しくはNTTドコモインフォメーションセンターにお尋ねください。

◎NTTドコモインフォメーションセンターへの問合せ 午前9時～午後8時 ※年中無休
・ドコモ携帯から 局番無し1511
・一般加入電話から 0120-800000

Topic-3



12月13日に枕崎市総合グラウンドで行われた実地訓練の様子

ドクターヘリ運航開始 本番を想定した訓練を実施

ドクターヘリを県が導入し、鹿児島市立病院を拠点として、12月26日から運航されています。事故などですぐに治療が必要な重症患者が発生したときに消防機関などからの要請で、医師や看護師が搭乗したドクターヘリが救急現場に出勤して初期治療を行い、短時間で医療機関に搬送します。

本市では、枕崎空港、総合グラウンド、台場公園、片平山公園、瀬戸公園の5か所が離着陸の場所となっています。

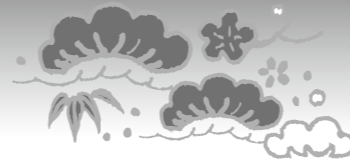
Topic-2



災害時における物資供給に関する協定を締結

市では、NPO法人コメリ災害対策センターと「災害時における物資供給に関する協定」を11月24日に締結しました。

これにより、地震、風水害やその他の災害が発生したとき、または発生するおそれがある場合、市が同センターに物資の供給を要請することで、迅速かつ円滑に物資を被災地へ供給することが可能となります。



2012年 市長年頭あいさつ



去年今年 貫く棒の 如きもの
(高浜虚子)

新年あけまして
おめでとうございませす

平成二十四年（二〇一二年）がいい年でありますように
皆さまのご健勝、ご多幸、ご活躍を心からお祈りします

枕崎市長 神園 征

とは言え昨年は、元旦にはすでに「初昔」となるわけですが、忘れることのできない一年でした。枕崎は極めて稀有な大雪で明けました。かつて加えて3月11日の東日本大震災とそれによる原発事故は世界を震撼させ、日本は自ずと「この国のかたち」の来し方行く末を見つめ直す必要に迫られています。日本が、日本人が、世界から試されているのではないかと思っています。

大宇宙の営みは、私にはとてもとても想像すら及びませんが、私たちの生かされている星、地球に対して感謝し、謙虚でありたいと思っています。

さて、枕崎のことです。
去年今年を貫くものとして、先ず

わかり易いのは、北海道稚内市との友好交流都市盟約が今年4月末頃に調印される予定です。去年1月末に稚内を訪れ約束をいたしました。震災などの影響もあり、正式の調印が延びていました。それが実現します。JR最北端と最南端の始発・終着駅を有する両市のことを全国に発信し、互いの知恵と努力で更なる発展につなげます。これを機に、皆さんから要望の強い枕崎の駅舎建設に向けて既にJRと折衝を始めました。JRによる建設は無理だと思われまので、JRの土地を借りて、市民のパワーで建設に至ることはできないかと思っています。

南薩縦貫道は未だ実現していない「枕崎く知覧間の調査区間への格上げ」を従来要望してきましたが、要望の経過をふまえ、昨年末からは「枕崎からの早期着工実現！」に切り替えました。空港や、その他の所

への時間短縮を目指し、国県への要望活動を更に強めていきます。企業誘致の関係ですが、先に誘致した㈱マルハチ・テクノロジは、現在見るからに立派な工場を建設中で、1月7日に竣工の予定です。第一次計画で30人超の雇用計画を立てており、最終的には100人を超えるのではないかと期待しています。また、ほかにも誘致の働きかけを強めたいと思っています。

観光面でも、枕崎に伝わる海幸彦山幸彦の伝説（釣り針を捜しに出た山幸彦が初めて着いた海岸が火之神海岸だったという）にスポットを当て、物語性のある観光地にしたいと考えています。神代の昔、火之神公園辺りが神々たちの恋の舞台であったかもしれない等と想像を廻らすのは楽しいではありませんか。

その他、皆さんと共に今年も様々なことに挑戦していきましょう。



火の神伝説

火之神公園には、神代の昔、海幸彦の釣針をなくした山幸彦が塩土老翁に勧められて海神宮（龍宮）を目指して無目籠（めなしかご）に乗って船出し、最初に着いた場所であるという伝説があります。

